

「平成 25 年度北海道地方における環境影響評価終了案件
フォローアップ調査等業務報告書」より作成

1. 北海道地方における環境影響評価法に基づく環境影響評価の実施状況

環境影響評価情報支援ネットワーク（平成 26 年 2 月現在）より、手続き中の事業を含む、北海道地方における環境影響評価法に基づく環境アセスメントの実施状況を整理した。

北海道地方における環境影響評価法に基づく環境影響評価の実施状況を事業種別にみると、手続き終了事業は道路事業、鉄道事業、発電所事業、土地区画整理事業がある。手続き終了事業では道路事業が最も多いが、そのうち 4 件の道路事業が対象事業廃止（または事業廃止）になっている。手続き中案件は発電所事業と廃棄物最終処分場事業のみであり、発電所事業のうち 19 件は風力発電所である。

また、発電所事業で 1 件が第 2 種事業スクリーニング判定より法アセス不要と判断され、法アセスの対象から除外されている。

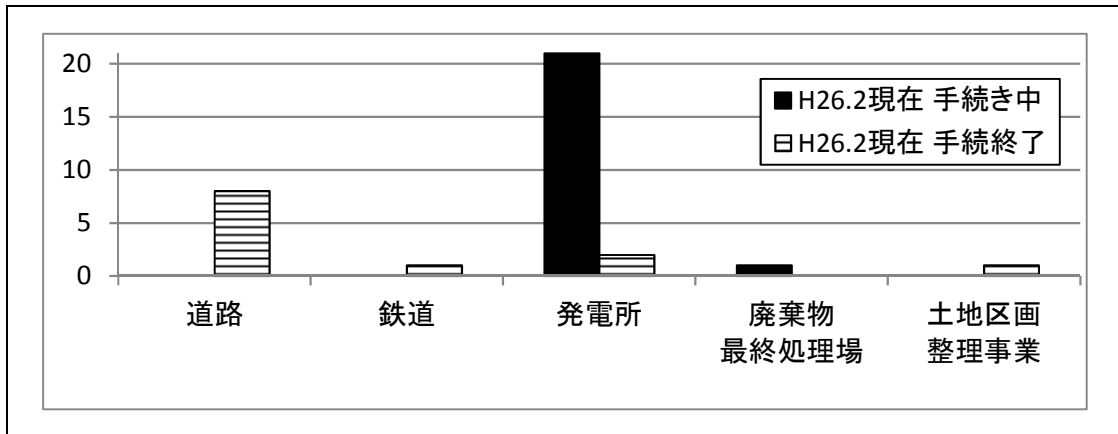


図 1 北海道地方における環境影響評価手続き件数（事業種別）

表1 北海道地方の環境影響評価手続中案件

都道府県	事業名称 (事業者名)	事業区分	手続状況 H26.2 現在	事業規模等
北海道 (小樽市)	石狩湾新港発電所建設計画 (北海道電力株式会社)	火力発電所	準備書	出力：160万kW、LNG
北海道 (札幌市)	(仮称) 北部事業予定地一般廃棄物最終処分場 (札幌市)	廃棄物最終処分場	準備書	面積：25.4ha
北海道 (名寄市)	(仮称) 名寄天然ガス発電所設置事業 (北日本パイプライン開発機構株式会社)	火力発電所	方法書	出力：31.5万kW(10.5万kW×3基)、火力(天然ガス)
北海道 (苫小牧市)	(仮称) 苫東天然ガス発電所	火力発電所	方法書準備中	出力：40万kW
北海道 (小樽市)	銭函風力発電事業 (銭函風力開発株式会社)	風力発電所	準備書	発電出力：30,000kW 発電機台数：2,000kW×15基
北海道 (松前町)	(仮称) 松前北部風力発電事業 (松前風力発電株式会社)	風力発電所	準備書	発電出力：40,000kW 発電機台数：2,000kW×最大20基
北海道 (伊達市)	(仮称) 伊達風力発電事業拡張計画 (株式会社ユーラスエナジーホールディングス)	風力発電所	準備書	発電出力：最大50,000kW 発電機台数：(2,000～3,000kW)×最大25基
北海道 (苫前町)	新苫前ウィンビラ発電所(仮称) (電源開発株式会社)	風力発電所	方法書	発電出力：32,200kW 発電機台数：新設2,300kW×14基(予定)、既設撤去19基(出力記載なし)
北海道 (幌延町)	幌延浜里風力発電事業(仮称) (電源開発株式会社)	風力発電所	方法書	発電出力：34,500kW 発電機台数：新設2,300kW×15基(予定)
北海道 (せたな町)	せたな大里風力発電事業(仮称) (電源開発株式会社)	風力発電所	方法書	発電出力：50,000kW 発電機台数：新設2,300kW×22基(予定)
北海道 (根室市)	根室フレシマ風力発電所(仮称) (電源開発株式会社)	風力発電所	方法書	発電出力：34,500kW 発電機台数：新設2,300kW×15基(予定)
北海道 (浜頓別町)	北海道浜頓別Ⅲ風力発電所 (株式会社ユーラスエナジーホールディングス)	風力発電所	方法書	発電出力：36,000kW 発電機台数：12基
北海道 (北見市)	(仮称) 常呂・能取風力発電事業 (株式会社ユーラスエナジーホールディングス)	風力発電所	方法書	発電出力：最大45,000kW 発電機台数：(2,000～3,000kW)×最大20基
北海道 (寿都町、 蘭越町)	(仮称) 尻別風力発電所 (日本風力開発株式会社)	風力発電所	方法書	発電出力：30,000kW 発電機台数：新設2,000kW×15基
北海道 (黒松内町、 寿都町、 島牧村)	(仮称) 月越原野風力発電事業計画 (日本風力開発株式会社)	風力発電所	方法書	発電出力：最大50,000kW 発電機台数：(2,000kW)×最大25基
北海道 (石狩市、 小樽市)	石狩湾新港ウィンドファーム(仮称) (エコ・パワー株式会社)	風力発電所	準備書 縦覧中	発電出力：12,000kW 発電機台数：3,000kW×4基

都道府県	事業名称 (事業者名)	事業区分	手続状況 H26.2 現在	事業規模等
北海道 (石狩湾)	(仮称)石狩湾新港洋上風力発電事業 (株式会社グリーンパワーインベ ストメント)	風力発電所	方法書	発電出力：100,000kW 発電機台数： 2,500kW×最大40基
北海道 (石狩市、小 樽市)	石狩コミュニティウインドファーム 事業 (株式会社市民風力発電)	風力発電所	方法書	発電出力：20,000kW 発電機台数：2,000kW級×10 基
北海道 (北斗市)	(仮称)木地挽山風力発電事業 (株式会社市民風力発電)	風力発電所	方法書	発電出力：20,000kW 発電機台数：2,000kW級×10 基
北海道 (稚内市)	天北風力発電所 (有限会社 稚内グリーンファクトリ ー)	風力発電所	方法書	発電出力：30,000kW 発電機台数：10基から15基
北海道 (久遠郡せた な町)	北檜山ウインドファーム事業 (エコ・パワー株式会社)	風力発電所	方法書	発電出力：最大で120,000kW 発電機台数：2,000～3,000kW 級×60基
北海道 (厚岸郡)	(仮称)浜中風力発電事業 (株式会社新エネルギー技術研究所)	風力発電所	方法書	発電出力：23,000kW 発電機台数：2,300kW級×10 基
北海道 (石狩市)	(仮称)八の沢風力発電事業 (株式会社 斐太工務店)	風力発電所	配慮書	発電出力：24,000kW 発電機台数：3,000kW級×8 基

表2 北海道地方の環境影響評価手続終了案件

地域	事業名	事業種類	事業者	修正評価書公告 年月	事業の進捗状況	環境大臣 意見
北海道	帯広市稲田川西土地区画整理事業	各種土地造成	帯広市稲田下川西土地区画整理組合	H15. 3. 28 ～H15. 4. 28	供用済	—
北海道	函館圏都市計画道路1・4・3新外環状線	道路	国土交通省北海道開発局	H18. 11. 10 ～H18. 12. 11	工事中	意見あり H18. 7. 28
北海道	一般国道40号音威子府バイパス(事業廃止)	道路	国土交通省北海道開発局	準備書のみ縦覧 H11. 3. 16 ～H11. 4. 15	規模縮小により対象事業廃止(H17. 10. 28通知)	—
北海道	高規格幹線道路 帯広・広尾自動車道 中札内-大樹間(事業廃止)	道路	国土交通省北海道開発局	方法書のみ縦覧 H13. 5. 18 ～H13. 6. 7	規模縮小により対象事業廃止(H18. 8. 10通知)	—
北海道	高規格幹線道路 日高自動車道 厚賀-静内間(事業廃止)	道路	国土交通省北海道開発局	方法書のみ縦覧 H14. 10. 28 ～H14. 11. 27	規模縮小により対象事業廃止(H18. 8. 25通知)	—
北海道	地域高規格道路 道央圏連絡道路 長沼町-江別市間(事業廃止)	道路	国土交通省北海道開発局	H21. 1. 16 ～H21. 2. 16	事業廃止	意見あり H20. 11. 7
北海道	小樽都市計画道路1・3・1小樽山手道余市都市計画道路1・3・1余市望海台通(余市町-小樽市間自動車専用道路)	道路	国土交通省北海道開発局	H11. 12. 10 ～H12. 1. 10	用地取得中 (H22 準備工事着手、H24 本線工事着手予定、H30 完了予定)	意見あり H11. 11. 1
北海道	京極発電所	発電所	北海道電力株式会社	H12. 4. 3. ～H12. 5. 2	工事中 (H14. 2 着工、H27. 10 供用予定)	意見あり H11. 12. 16
北海道	泊発電所(3号機)	発電所	北海道電力株式会社	H12. 10. 9 ～H10. 12. 8	供用済 (H15. 11 着工、H21. 1 運転開始)	意見あり H11. 12. 8
北海道	一般国道39号北見バイパス(北見市-端野町)	道路	国土交通省北海道開発局	H13. 4. 17 ～H13. 5. 16	工事中	意見あり H13. 1. 19
北海道	地域高規格道路 旭川十勝道路(中富良野町-富良野市間)	道路	国土交通省北海道開発局	H13. 4. 17 ～H13. 5. 16	工事中(平成18年着手)	意見あり H13. 1. 19
北海道	北海道新幹線(新青森・札幌間)環境影響評価書(北海道)	鉄道	日本鉄道建設公団	H14. 1. 15 ～H14. 2. 15	工事中	意見あり H13. 3. 12
北海道	室蘭製鐵所中央発電所リブレース計画	発電所	新日本製鐵株式会社	—	第二種事業判定 (H22. 4 通知)	—